

創立 60 周年記念式典



創立 60 周年記念マスコットキャラクター「ほくわん」

令和 6 (2024) 年 11 月 15 日 (金)、茅ヶ崎市民文化会館にて神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校創立 60 周年記念式典が挙行されました。

本校は全日制普通科として昭和 39 (1964) 年 4 月に第 1 回入学式をおこなって以来、令和 5 (2023) 年で 60 年目を迎えました。これまで、約 1 万 8,000 名を超える卒業生を輩出し、様々な分野で活躍されています。

記念式典は 3 部構成で行われました。それぞれの一部をご紹介します。

(写真:北陵高校写真部提供)

□第 1 部 記念式典



学校長式辞 (最終ページをご覧ください)



生徒代表のこたば



□第2部 記念講演

絵本作家・イラストレーター ヨシタケシンスケさん（本校第26回生）による講演が行われました。

愛用のスケッチ帳と描いた時のエピソードから、ふとした日常に面白さが潜んでいることをユーモアを交えて紹介していただき、会場に笑みがあふれました。生徒、保護者の悩み相談にも自身の経験を交えて丁寧に答えていただき、世代を超えてそれぞれの心に響く温かい講演会となりました。

□第3部 生徒発表

英語部



吹奏楽部



ダンス部



創立 60 周年記念式典校長あいさつ

皆さまおはようございます。茅ヶ崎北陵高等学校校長の布施でございます。

本日はお忙しい中、神奈川県教育委員会高校教育課課長渡貫由季子様をはじめ多くのご来賓の皆さまに本校創立 60 周年記念式典にご出席いただきありがとうございます。

本校は昨年無事に創立 60 周年を迎えることができました。これまで本校を温かく見守り、支えてくださいました保護者の皆さま、地域の皆さま、卒業生や在校生の皆さん、そして、学校の発展にご尽力された歴代校長をはじめとする教職員の方々、関係の皆さまに心より感謝申し上げます。

本校は昭和 39 年 4 月の開校以来これまでに地域に根差した進学校として多くの卒業生を輩出し、様々な分野で活躍されています。本日も講演いただくヨシタケシンスケさんも卒業生の一人です。本校は神奈川県教育委員会より学力向上進学重点校エントリー校に指定されており、教育目標として「学力向上 人づくり」を掲げています。これは学習に軸足を置きながら学校行事や部活動にもバランスよく取り組み、高校生活を充実させ人間力を高め成長しようというものです。60 周年を迎え、生徒たちは伝統や歴史を大切にしながら現状に満足することなく新しい北陵を作っていこうとがんばっています。昨年の文化祭のテーマが「NEWEST」、今年のテーマは「ReViVAL」ということからその思いが伝わってきます。ちなみに今年の体育祭のテーマは「破壊」でした。

本校は 2006 年 4 月から現在の臨時新校舎で教育活動を行っています。この 10 年間も生徒の皆さんにとっては「仮設校舎での青春」だったわけです。仮設とはいってもエアコンが完備され校舎もトイレもきれいで表面上は大きな問題はないかもしれません。でも自分たちの校舎というどっしりしたものがなくどこか頼りないため帰属意識が高まらないのではないかと不安がありました。だからいつも皆さんに「北陵をもっと好きになろう」と言っているのです。

それでも先輩たちを含め生徒の皆さんは北陵生のプライドを忘れずに高い意識を持って学校生活に取り組んでいます。進路実績も変わらず高い実績をあげていますし、行事も部活動も一生懸命やっています。何より素直で明るく真面目でやさしい、そして勤勉だという北陵生の美徳は変わっていません。ありがとう、北陵を守ってくれて。これからも北陵のよさを忘れずに一緒に新しい北陵を作っていきましょう。皆さんには力があります。自分を信じて様々なことにチャレンジしてください。そして、将来社会に貢献できる人間になるよう成長していきましょう。私たちはいつでも皆さんを応援しています。

結びになりますが、私たちは生徒の成長を第一に次の 10 年に向けて新たな北陵を作っていきます。これからも皆さまには茅ヶ崎北陵高校にこれまでと変わらぬご支援とご協力をいただけますようお願い申し上げます私のあいさつといたします。